

鳴門携帯NAVI
QRコード…災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 762

2014
(平成26年)

10

主な内容

ページ

姉妹都市交流40年の軌跡	2～5
はじまるよ!子ども・子育て支援新制度	6～7
WeLoveなるとデー	8
市からのお知らせ 犬猫の避妊・去勢手術費助成 など	9～13
情報ガイド「第九」合唱団員募集 など	14～17
すこやかライフ 健康なると21(第二次)計画 など	18～19
私たちの人権問題	20
防災・災害対策への取り組み	21
まちの出来事 敬老の日のつどい など	22～23
徳島ヴォルティス「鳴門市民デー」開催	24

みんなで踊って“食”を学ぶ 成稔幼稚園で「食育の会」



【特集】



Naruto Lüneburg
鳴門市×リューネブルク市

交流40年の軌跡

9月9日、成稔幼稚園で食育の会が催され、参加した園児90人が歌と踊りで食事の大切さを学びました。

とくしま食育推進研究会の野間代表らが、パネルやクイズで園児に栄養素の働きを紹介。最後に園児らは、同会が考案した栄養素の働きを振り付けに盛り込んだ「ホネホネダンス」で体を動かし、気持ちの良い汗を流していました。

1974年4月18日、リュ
ネブルク市での調印式
で姉妹都市提携盟約書
に署名する谷市長とト
レープヒェン市長



Naruto Lüneburg
鳴門市×リュネブルク市

交流40年の軌跡

ドイツ・リュネブルク市は鳴門市の姉妹都市。このことは多くの市民の方がご存じでしょう。では、両市はどのような経緯で姉妹都市となったのでしょうか。交流40周年という節目を迎える本年。40年間の歴史を振り返りながら両市の交流の軌跡を紹介します。

写真：高台から見るリュネブルクの街並み

収容所から始まった 奇跡の交流

鳴門市とドイツの絆は、第一次世界大戦時、板東俘虜収容所に収容されていたドイツ兵約千人と地域住民との間に生まれた、国境を越えた友情から始まりました。

収容所というと、厳しく不自由な生活が強いられるイメージがありますが、板東俘虜収容所は松江豊寿所長をはじめとする収容所職員が、捕虜たちの人権を尊重し、できる限り自主的な運営を認めたため、兵士たちは自由で快適な収容所生活を送ることができていました。

1917年から約3年間続いた捕虜生活の中で、兵士たちは酪農や乳製品の製造、印刷・出版、製パン、スポーツなど、ドイツの優れた技術や西欧文化を伝え、古くからお接待の風習が根付いていた地域住民とも、心温まる交流を繰り広げました。特に音楽の分野では、収容所内外で100回以上ものコンサートが催され、そのうちのひとつが



ドイツ兵捕虜と子供たち

1918年6月1日にアジアで初めて開催されたベートーヴェン「第九」演奏会でした。

1960年、長年放置されていたドイツ兵の慰霊碑を近くに住む高橋春枝さんらが偶然見つけ、墓守をしていることが新聞に取り上げられてドイツに伝わりました。それを知った元捕虜らが市へ当時の資料を寄贈したり、板東のまちの近況を尋ねてきたりと、収容所での奇跡の交流に再び注目が集まりました。住民とドイツ兵士との友愛の歴史を伝えるため、市は1972年に旧ドイツ館を建設しました。



交流40周年を迎え

鳴門日独友好協会
会長 村澤 由利子

平成23年から会長を務めるほか、鳴門教育大学名誉教授やピアニストとして、音楽の分野で幅広く活躍。

この40年の間に親善使節団の相互訪問をはじめ、青少年交流や「第九」里帰り公演、民間団体の文化交流など、鳴門市とリュネブルク市はとても深い交流を続けてきました。これまでの交流の歴史を築き上げてきた先人の皆様、また、現在も交流を続けられている会員をはじめとする市民の皆さんのご努力に対し深く感謝を申し上げます。

ここまで深く長く続いている国際交流は国内ではあまり例がないと聞きます。それは市民同士の交流が盛んな証しでもあり、両市の結び付きの強さを表しています。

国際交流は次の時代を担う子どもたちにとっても良い経験となります。今後ますます幅広い世代での交流が増え、両市の絆が一層強くなることを願っています。



リュネブルク市

面積70.38平方キロ、
人口約73,000人の
ドイツ・ニーダー
ザクセン州の中心都市。
※2013.12.31時点



千年以上の歴史を持つリュネブルク市。古くから製塩業が盛んで、豊かな商人のまちとして栄えてきました。

同市はドイツ国内で数少ない戦禍を免れた街でもあり、数百年の歴史ある中世の建造物が数多く残る美しい街として知られています。また、自然も豊かで、市の南西には自然保護地区「リュネブルガーハイデ」が広がり、8月中旬には満開のエリカの花が訪れる人たちの目を楽しませています。



過去の交流を引き継ぎ 盟約を締結

こうした国際的友好を発展させ、未来に伝えようと始まったのが、ドイツ連邦共和国リュネブルク市との姉妹都市交流です。製塩のまちとして栄え、優れた観光資源を持ち、人口規模が近いことなど、本市と類似点の多いリュネブルク市。奇跡的交流から約半世紀が過ぎた1974年4月18日、両市は姉妹都市盟約を締結しました。

世代を超えて 引き継がれる交流

盟約締結の年に初めて本市から親善使節団がリュネブルク市を訪問し、翌年にはリュネブルク市の親善使節団が本市を訪れました。以後、隔年で相互に派遣を行い、こ



リュネブルク市に設置された鳴門までの距離を示す看板

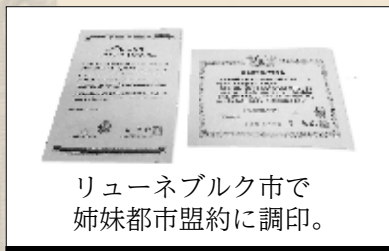
れまでに延べ1300人以上の両市民が双方の姉妹都市を訪問するなど、市民主体の交流を展開。2008年には、オリジナリティーのある姉妹都市交流を展開する自治体として評価され、姉妹自治体交流表彰(総務大臣賞)を受賞しました。

月日を重ねても両市の交流は絶えることなく進展し、小さな使節団としての小中学生の派遣や鳴門高校とヴィルヘルム・ラーベ校との間での交換留学など、交流を引き継いでいく若い世代の交流にも力を入れてきました。また、特に交流が深い芸術・音楽の分野では、相互の市民が描いた絵画をそれぞれの都市で展示するという絵画交流のほか、「第九」の里帰り公演をリュネブルク市で開催したり、鳴門で開催している第九交響曲演奏会にリュネブルク市から参加者を招いたり、現在まで温かい交流が続けられています。

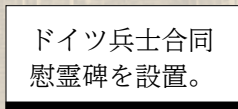
次ページでは、両市の交流40年の歩みを年表と写真で紹介します。



市親善使節団がリューネブルク市を初訪問。以降、隔年で相互訪問。



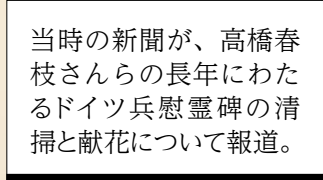
リューネブルク市で姉妹都市盟約に調印。



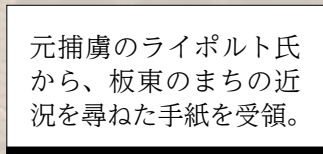
ドイツ兵士合同慰霊碑を設置。



旧ドイツ館が開館。元捕虜らが相次いで資料などを寄付。



当時の新聞が、高橋春枝さんらの長年にわたるドイツ兵慰霊碑の清掃と献花について報道。



元捕虜のライポルト氏から、板東のまちの近況を尋ねた手紙を受領。

1976

1974

1972

1962

1960
西暦(年)



リューネブルク市使節団が鳴門へやって来ます

総勢61人
(うち青少年12人)

10月16日から20日まで、第20回リューネブルク市親善使節団が次の日程で本市を訪問します。市では、両市の姉妹都市盟約締結40周年を祝い、使節団滞在中に交流会や右記講演会などを開催します。使節団員に会ったときは温かく迎え、交流を深めましょう。

10/16(木)	鳴門到着
10/17(金)	コスモス交流、慰霊碑献花、日独市民交流会、歩き遍路体験など
10/18(土)	祖谷訪問
10/19(日)	市内の家庭へホームビジット 右記講演会、記念式典など
10/20(月)	[大人のみ] お別れ会
10/21以降	[青少年のみ] 帰国日の29日まで 学校訪問などの交流事業に参加

姉妹都市盟約締結40周年記念講演会

姉妹都市交流に対する理解をより深め、両市の交流の意義を改めて考える機会とすることを目的として開催。2人の講師がそれぞれの視点で、日独交流の現状やその重要性などについて講演します。

【と き】10月19日(日)午後4時30分～5時30分

【ところ】うずしお会館

【参加費】無料

【講 師】大阪・神戸ドイツ総領事館 総領事
インゴ・カールステン氏

関西学院大学 副学長

神余 隆博氏(前在ドイツ日本国大使館特命全権大使)

市では上記以外にもさまざまな記念事業を実施しています。市公式ウェブサイト下段の40周年記念バナー、右記QRコードから詳細をご覧ください。





市制60周年を記念し、リュネブルク市からザルツ・ザウ像(塩猪)が寄贈。現在もドイツ館ロビーに展示。



リュネブルク市で「第九」里帰り公演を開催し、両市民が共演。



新ドイツ館が開館。

映画「バルトの楽園」に、リュネブルク市民を中心としたドイツ人52人が楽団エキストラとして出演。

友好の花コスモスの種を両市で交換する交流が開始。

鳴門日独友好協会が発足。

市文化会館の落成を記念し、ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会を初開催。

ヴルフ大統領が来鳴。ドイツの大統領として初めて合同慰霊碑に献花。

リュネブルク独日協会が発足。

ドイツ村公園に「ばんどうの鐘」を設置。



障がい者使節団が来鳴。ハガキすきや阿波おどりに挑戦。

姉妹自治体交流表彰(総務大臣賞)を受賞。

市文化会館東側にリュネブルク広場を開設。

今回紹介した出来事以外にも、さまざまな交流が行われています。

友好の歴史を継承
さらなる交流の活発化を

交流40周年を迎えた本年は、くしくも第一次世界大戦勃発から100年という節目であり、板東俘虜収容所が日本のみならず、海外でもますます注目を集めています。ドイツ・ベルリンでは、板東をはじめ日本の収容所をテーマにした展示会が開催され、好評を博しました。

本市では、2018年に第九アジア初演100周年を迎えることから、「アジア初演」と第九「ブランド化プロジェクト」を始動させています。板東俘虜収容所で生まれ、今なお鳴門市民に引き継がれている「第九」やそこから発展したリュネブルク市との姉妹都市交流は、本市の誇るべき財産です。

今後交流のきっかけとなった板東俘虜収容所にまつわる友好の歴史を次世代に継承しながら、リュネブルク市との交流をより一層活発化させ、両市のますますの発展に寄与することが期待されています。

この特集に関する
お問い合わせ先……………

市役所文化交流推進課
☎0898・684・1150

Point

③

保護者の働く時間などをもとに「保育必要時間」が決められます

保護者の就労時間などから、保育を利用できる時間は「保育標準時間（最長11時間）」か、「保育短時間（最長8時間）」かが決められます。この時間を超えて保育の利用を希望するときは、「延長保育」を利用することになります。

幼稚園については、これまでと同じく「教育標準時間（4時間以上）」と一時預かり（現在の預かり保育）が利用できます。

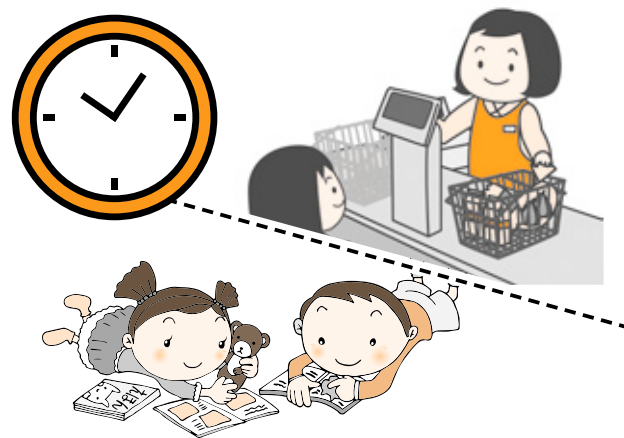
■保育所、認定こども園（保育所部分）では・・・

保育標準時間	延長保育	11時間	延長保育
--------	------	------	------

※保護者就労時間目安：1カ月あたり120時間以上

保育短時間	延長保育	8時間	延長保育
-------	------	-----	------

※保護者就労時間目安：1カ月あたり48時間以上120時間未満（下限時間は変更される場合があります。）



■幼稚園、認定こども園（幼稚園部分）では・・・

教育標準時間	4時間以上	一時預かり
--------	-------	-------

※保護者就労時間目安：条件なし

保育料は変わるの？

利用者の保育料はそれぞれの市町村が決定します。保育短時間利用者の保育料は、保育標準時間より低い金額になります。決められた時間を超えて保育を受ける場合は、別に料金が必要です。

認定こども園って？

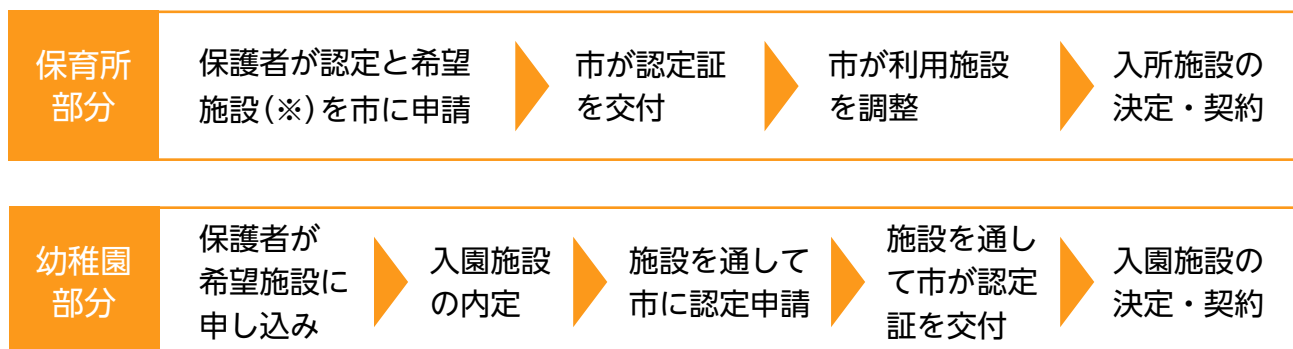
保育所と幼稚園の機能をあわせ持った施設で、0歳から小学校入学前までの保育や満3歳から小学校入学前の教育が行われます。本市では平成27年度から、すすく保育園（私立）が移行する予定です。詳しくは、同園（☎689・3733）にお問い合わせください。

Point

④

各施設の利用申し込みの流れが大きく変わるものではありません

利用申し込みの流れ



※別々に申請することもできます

はじまるよ！ 子ども・子育て 支援新制度



平成27年4月から本格スタートする「子ども・子育て支援新制度」。
今と何が変わるのか、どのような手続きが必要なのかをお知らせします。

問 市役所子どもいきいき課 ☎088・684・1657

Point ①

小学校入学前に施設(保育所・幼稚園・認定こども園)の利用を希望する子どもは、**「認定」**を受ける必要があります

■ 認定の種類

	説 明	利用できる施設例
1号 認定	「保育を必要としない」 満3歳以上の子ども	・幼稚園※ ・認定こども園 (幼稚園部分)
2号 認定	「保育を必要とする」 満3歳以上の子ども	・保育所 ・認定こども園 (保育所部分)
3号 認定	「保育を必要とする」 満3歳未満の子ども	・保育所 ・認定こども園 (保育所部分)

※本市の公立幼稚園は4、5歳児の利用となっています。

「保育を必要とする」とは・・・

保護者が次のいずれかの理由で、小学校入学前の子どもが家庭で必要な保育を受けることが困難な場合のことです。

- ☐就労(フルタイム、パート、夜間、居宅内労働など)
- ☐妊娠・出産 ☐保護者の疾病・障がい
- ☐災害復旧
- ☐親族の介護や看護(同居や長期入院など)
- ☐求職活動(起業準備を含む)
- ☐就学(職業訓練校などでの職業訓練を含む)
- ☐虐待やDVのおそれがあること など

認定の申請は？

1号認定の申し込みは利用施設内定後に施設を通じて申請を行い、2号・3号認定の申し込みは保育所などの利用申し込みと同時に行っていただく予定です。

Point ②

保護者以外の同居者が「保育できるかどうか」の確認がなくなります

現在の制度では父母などの保護者だけでなく同居している親族が保育できる場合、保育所には入所できませんが、新制度では保護者の状況だけで保育の必要性が判断されます。

例 — 同居の祖父母が保育できる場合 —

現制度 → 「保育は必要なし」と判断

新制度 → 保育の必要性の判断には関係なし

WeLove[♥]なるとデー

実施期間

10月26日(日)～
11月9日(日)

～鳴門のためにできることをする日～



今年を
みんなて

「WeLoveなるとデー」とは、鳴門のためにできることをする日(期間)のことです。期間中の可能な日に、鳴門のために個人や団体で何か一つ活動をしてみませんか。みんなで楽しく鳴門のために行動を起こすことで、一人ひとりが鳴門のまちを見直すきっかけとし、ふるさとを愛する気持ちや社会貢献意識を高めましょう。

事前の申し込みなどは不要です。個人でできる簡単なことでも鳴門のためになります。気軽に無理なく、楽しく活動してみませんか。

▶ 具体的な活動内容の一例 ～公募でいただいたアイデアより～

岡崎海岸での清掃活動

ごみや石をボランティアで撤去し、子どもたちが遊びやすい環境を整備しよう。

うずしおくん、うずひめちゃんの応援

「ゆるキャラグランプリ」で1日1票投票、Facebookページに「いいね!」をしよう。

大好き
なると



鳴門のために行います！期間中の活動(事前連絡提出分)

活動内容	日時	場所	活動団体、内容
コスモス祭り 接待所	10月26日(日)～ 11月9日(日)	市役所前広場 ほか ※詳細は13ページに 掲載	鳴門市花街道・地域づくりネットワーク (☎686・3978) 接待所でお茶、お菓子などのお接待をします。
若者Love 鳴門デー2014	10月28日(火)～ 11月8日(土)	市勤労青少年 ホームなど	市勤労青少年ホーム(☎685・5179) 生花、料理、テニスなどの各講座を無料体験でき ます。対象者など詳細は同ホームまで。
100円商店街	11月8日(土)	大道銀天街	鳴門商工会議所(☎685・3748) 各商店の前にそれぞれ知恵を絞った100円の 商品が一斉に並びます。

▶ 活動情報をお寄せください

広報なるとや市公式ウェブサイトなどで、皆さんの活動を紹介します。活動の告知や参加者募集が必要な場合は、周知のサポートを行いますので、下記「活動周知サポート申込書」をファクス、Eメール、郵送または直接持参のいずれかの方法で、市役所市民協働推進課へご提出ください。

▶ 活動後の報告にご協力を

活動報告にご協力いただける方は、活動報告書の提出をお願いします。なお、提出方法など詳細については、広報なると11月号に掲載します。

▶ 活動にあたっての留意事項

- ①活動を行う際に、各種の許可申請手続きが必要な場合は各自をお願いします。
- ②活動にあたっては、けがなどの事故が無いよう細心の注意を払い、各自の責任で対処してください。
- ③ごみは分別にご協力いただき、地域で決められた収集日にお出してください。ボランティア袋(ごみ袋)は市より提供しますので、下記へご相談ください。

問・提出先

〒772・8501 撫養町南浜字東浜170番地
市役所市民協働推進課 ☎684・1189/FAX684・1336
Eメール: welovenaruto@city.naruto.lg.jp

■ WeLoveなるとデー 活動周知サポート申込書

個人名または団体名		代表者名 (団体の場合)	
連絡先電話番号		実施日時	
実施内容 イベント名や活動内容を 詳しくご記入ください。 (募集要件などもあれば)		実施場所	
		取材の可否	可 ・ 否

犬猫の避妊・去勢手術費用を助成

飼い主の責任で予期せぬ繁殖を防ぎましょう

市では、今年度から飼い犬(猫)の避妊・去勢手術費用の一部を助成します。繁殖を望まない場合や、子犬や子猫が生まれても育てる自信がないときは避妊・去勢手術を受けさせましょう。

【対 象】犬猫を飼育する市民の方で、11月15日(土)～平成27年1月20日(火)の間に避妊・去勢手術を受けられる方。

※犬については、市に登録済みで当年度の狂犬病予防注射を受けていること

【助成額】1頭につき5,000円

【頭 数】犬猫合わせて50頭

※申し込み多数時は抽選

【申込方法】官製往復はがきに必要事項(右図)を記入し、10月31日(金)「必着」までに、下記へお申し込みください。

【申込先】〒770-8007 徳島市新浜本町二丁目3番6号
(公社)徳島県獣医師会

問 市環境政策課 ☎683・7571
(公社)徳島県獣医師会 ☎663・6607



▼往復はがき記入例(裏面)

郵便ハガキ		避妊・去勢手術 助成申込書
☐	☐	犬・猫の別、名前、年齢 性別、毛色
返信	申込者の 氏 住 名 所	(犬の場合) 犬の登録番号 徳島県 第〇号または 徳島県鳴門市第〇号 狂犬病予防注射票番号 平成26年度 第〇号
		申込者 住所 氏名(フリガナ) 電話番号

※表面には申し込み先の住所を記入してください。

野犬に注意しましょう

野犬の苦情が警察署や県動物愛護管理センターに多く寄せられています。野犬による咬傷事故などの被害防止のため、次のことにご協力ください。

①野犬を餌付けしない

餌をもらえる場所にとどまり、人へ危害を加える原因となります。

②野犬には近づかない

特に産後の親犬は攻撃的になります。

③野犬の捕獲にご協力を

県動物愛護管理センターでは野犬による事故を未然に防ぐため、巡回を行っています。

捕獲檻の設置に協力いただける方は、同センター(☎636・6122)までご連絡ください。

軽度・中等度の聴覚障がいをお持ちの児童への補聴器購入費を助成します

軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業

問 市役所社会福祉課 ☎684・1145



軽度・中等度難聴児は、適切な時期に補聴器の装用を開始することが大切です。県および市では、10月から補聴器購入費用の一部を助成する事業を開始します。子どもに聞き落としがよくあるなど、不安を感じた時は一度診察を受けてみましょう。

■ 軽度・中等度難聴とは・・・

お子さんの状態が次のような場合、軽度・中等度難聴の可能性あります。

- ・十分聞こえていると思っていたのに、いくつかの大切なことを聞き落としていた。
- ・集団でのコミュニケーションで、自分だけが聞き落としている。
- ・聞こえにくい自分に気付かないまま、対人関係が苦手になってしまう。
- ・1対1では聞こえるが、授業で先生の声が聞き取れない。

【対 象】次の要件を全て満たす方

- ①市内在住かつ18歳未満
- ②両耳の聴力レベルが原則として30デシベル以上
- ③聴覚障がいによる身体障害者手帳の交付対象者でない
- ④他の法令などに基づき補聴器購入の助成などを受けていない
- ⑤補聴器の装用により、言語の習得など一定の成果が期待できると医師に判断された
- ⑥同一世帯に市町村民税所得割額が46万円以上の方がいない

【助成額】補聴器購入費の2/3

【申請方法】申請書に徳島大学病院医師の診断書と、診断書に基づく補聴器業者の見積書を添付して、11月28日(金)までに市役所社会福祉課へご提出ください。

※診断書の様式と申請書は同課で配布しています。
なお、支給の決定には審査があります。



第67回鳴門市展

入場無料

問 市役所文化交流推進課内 鳴門市文化協会事務局 ☎684・1214

【と き】10月4日(土)～26日(日)
午前9時30分～午後6時30分
(5、11、16、21、26日は午後5時まで)

【ところ】華道展…市民会館
総合展…キョーエイ鳴門駅前店4階

展 示

- ▶華道展 10月4日(土)～5日(日)(お茶席併設)
- ▶第1期総合展 10月8日(水)～11日(土)
アートフラワー、ガラス工芸、フラワーデザイン、
絵手紙、押し花、陶芸
- ▶第2期総合展 10月13日(月・祝)～16日(木)
3D、トールペイント、デコパージュ、書道、拓本、
剪紙、木偶
- ▶第3期総合展 10月18日(土)～21日(火)
市民劇場、俳画、表装、手芸、ファッション、染色、
紙粘土人形、パンフラワー、パッチワーク
- ▶第4期総合展 10月23日(木)～26日(日)
水彩画、切り絵、版画、洋画、日本画、写真、
グラスアート



実演・体験コーナー 午前10時～

- ▶お茶席
10月4日(土)午後4時まで(費用:500円)
10月5日(日)午後3時まで(費用:500円)
 - ▶七宝焼きのピンブローチ制作
10月11日(土)午後1時まで(費用:500円)
 - ▶Halloweenのキャンディボックス制作 ※10人限定
10月13日(月・祝)午後1時まで(費用:900円)
 - ▶短冊掛け、ミニ屏風、和額制作
10月18日(土)午後1時まで(費用:500円)
 - ▶エコたわし制作
10月19日(日)午後2時まで(費用:60円)
- ※化繊の極太糸(5号)、かぎ針7～8号を持参してください。

浄化槽の維持管理を正しく行いましょう

問 市役所下水道課 ☎684・1170

10月1日は「浄化槽」の日

浄化槽は微生物の働きを利用して生活排水を浄化する施設です。機能を維持するため、次の項目について、定期的な実施をお願いします。

✓ 保守点検

浄化槽が正常に機能しているかを点検し、装置の調整や修理、汚泥などの抜き取りや清掃時期の判定をするとともに、消毒剤の補充などを行います。保守点検を業者に委託する場合は、県登録業者に依頼してください。

合併処理浄化槽への転換に補助

市では、川などの水質改善のため、既設の単独処理浄化槽などを撤去して合併処理浄化槽を設置する場合に、設置費の一部を補助しています。補助制度の活用を希望される方は、市役所下水道課にお問い合わせください。

【受付締切】平成27年2月13日(金)[必着]

【対象地域】市内全域(ただし、下水道第1期・2期事業区域を除きます。)

【対象者】市の定める期間内に、専用住宅もしくは住居部分が建物面積の2分の1以上を占める併用住

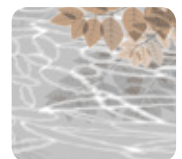
✓ 清 掃

浄化槽内の汚泥などを抜き取り、装置の洗浄を行うことで機能を回復し、悪臭などの発生を防止します。清掃は年1回以上行うことが義務付けられているため、市内許可業者に依頼して行ってください。

✓ 法定検査

浄化槽の設置(使用)状況や保守点検と清掃の実施状況、排水の浄化状況を確認するための検査で、県指定機関の(公社)徳島県環境技術センター(☎636・1234)が実施しています。

宅、または特定非営利活動法人が使用する事務所に、10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する市民もしくは同法人



【補助金額】▼5人槽…30万円以内、▼7人槽…37万5,000円以内、▼10人槽…49万5,000円以内

※住宅については、住居部分の延床面積などに応じた浄化槽の種類による補助金額になります。また、既設のくみ取り槽または単独処理浄化槽を全て撤去する場合は、それぞれ3万2,000円増額します。

漁業委員選挙人名簿を縦覧します

漁業調整委員会委員の選挙人名簿を次のとおり縦覧します。



【と き】10月20日(月)～11月3日(月・祝)
午前8時30分～午後5時 ※土日祝日を除く

【ところ】市選挙管理委員会事務局
(うづしお会館4階)

問 市選挙管理委員会事務局 ☎684・1178

福祉資金貸付制度、父子家庭にも

10月1日から、父子家庭の方も修学資金・技能習得資金などを貸し付けする福祉資金制度が利用できるようになります。

貸し付けには、母子・寡婦福祉資金制度と同じく連帯保証人が必要です。詳しくは、子どもいきいき課の母子・父子自立支援員にお問い合わせください。

問 市役所子どもいきいき課 ☎684・1231

1日遊べる楽しいイベント！鳴門ウチノ海総合公園まつり

入場
無料



今年もウチノ海総合公園で、2つの「まつり」を同時開催。当日の問い合わせは同公園(☎683・6556)へ。なお、当日は東側駐車場入り口が利用できません。

【と き】10月19日(日) 雨天決行

第12回 子どものまちフェスティバル

頭と体を使う体験コーナーがみんなの参加を待っています。いろんなことに挑戦してみよう。

【時 間】正午～午後3時

- ①青い鳥(移動図書館)がやってきた！
- ②折り紙で遊ぼう ③ちょんかけごま指導
- ④竹馬遊び ⑤ハリーポッターの魔法教室
- ⑥キックバイクに乗ってみよう
- ⑦★ECOで遊ぼう！ミニタオルの子犬づくり／
阿波おどり体操とウオークで健康づくり
- ⑧☆ナースに変身 ⑨元気はお口の健康から
- ⑩楽しく体験ボランティア ⑪スーパーボールすくい
- ⑫子どもの遊びの広場
- ⑬徳島県産の「すだち」を使って絵を描こう
- ⑭タオルで作ろう！動物マスコット
- ⑮ミニわんわん風作り
- ⑯シャボン玉をとばそう／あつまれ大縄跳び／
作って遊ぶビュンビュンゴマ
- ⑰子ども1日警察官体験 ⑱楽しい交通安全教室
- ⑲自然のもので工作しよう ⑳おもしろかたちづくり
- ㉑木による楽しいものづくり
- ㉒仮面を作ろう／磁石でなんでもフィッシング
- ㉓集まれ！ちびっこ消防士 ㉔防災体験コーナー
- ㉕ドイツ語で「第九」(歓喜の歌)を歌おう

問 市こどものまちづくり推進協議会事務局
☎684・1209



第13回 鳴門のまつり

郷土の文化を大切にする心を育むことを目的として、地域で受け継がれているまつりを一堂に開催します。模擬店や綿菓子・花苗の接待コーナー、自転車シミュレーター体験コーナーのほか、特定健診や行政相談・人権相談などの行政関係コーナーも設けられます。

【時 間】午前10時～午後3時

午前の部

- | | |
|------------------------------|--------------|
| 10:00 オープニングセレモニー | |
| 10:10 鳴門渦潮太鼓 | 11:05 池谷獅子舞 |
| 10:25 桧獅子舞 | 11:20 宿毛谷獅子舞 |
| 10:40 高島子ども神輿 ^{みこし} | 11:35 鳴門小唄 |
| 10:50 池谷神踊り | 11:45 大谷獅子舞 |

昼休憩時

太極拳、高瀬豊子さんによる歌謡
自衛隊善通寺十五聯太鼓^{れん}、ゆるきゃらと妖怪体操

午後の部

- | | |
|---------------|----------------|
| 13:00 エイサー | |
| 13:20 里浦廻り踊り | 14:05 櫛木獅子舞 |
| 13:30 市場獅子舞 | 14:20 鳴門わかめ船ほか |
| 13:45 大谷甘酒まつり | 14:35 阿波踊り |
| 13:55 木津神観音踊り | 14:50 閉会 |

問 市自治振興連合会事務局 ☎684・1189

特設無料行政相談を実施します

10月20日(月)から26日(日)までは「行政相談週間」です。これに先立ち、行政相談委員による相談会を会場内テントで実施します。行政全般に関する意見や要望などお気軽にご相談ください。

問 市役所秘書広報課 ☎684・1440

Yahoo!官公庁オークションに出品

市の不要物を売却します

市では財源の確保を目的とし、使用しなくなった物品を同オークションで売却します。

【申込期間】10月22日(水) 午後1時～
11月10日(月) 午後2時



上記期間中に下見ができますので、電話でご予約ください。出品物件は「ヤフオーク!」→「官公庁オークション」→「鳴門市」で検索または市公式ウェブサイト「入札・契約」→「インターネット公有財産売却」からもご覧ください。

問 市役所契約検査室 ☎684・1031

ボランティアポイント事業参加者募集

活動ポイントは「うずとく商品券」と交換

高齢者の皆さん、ボランティア活動を通じて介護予防に取り組みながら地域に貢献してみませんか。

▼事業に参加するには研修の受講が必要です

【と き】10月20日(月)、23日(木)
午後1時30分～5時

【ところ】市共済会館3階小会議室

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【問・申し込み】各研修日の前日までに市役所長寿介護課(☎684・1175)へ。



「2つの給付金」の申請受付期間を 12月26日(金)まで延長します

本市では7月1日から臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金の申請を受け付けていますが、まだ申請されていない方が多く見られます。



このため、申請期間を両給付金とも2カ月間延長し、受付期限を12月26日(金)までとしました。

2つの給付金の支給要件に該当している方は、申請期間中に忘れず申請書を提出してください。給付金の内容や申請要件など、詳しくは下記まで。

問 臨時福祉給付金担当 ☎684・1701

子育て世帯臨時特例給付金担当 ☎684・1146

うず潮教室をご利用ください

お子さんのことでお悩みの方の力になります

■適応指導教室体験入級

不登校や引きこもりの児童生徒とその保護者を対象に、学校復帰につなげる支援をしています。体験入級希望者は同教室までご連絡ください。

■適応指導教室特別相談

児童生徒に関する悩みを、専門の先生と相談できる特別相談を実施しています。詳しくは下記まで。

【と き】10月23日(木)午後2時～5時

※1人約1時間。11月、平成27年1月、2月にも開催予定。

【ところ】同教室(旧教育委員会1階南側)

【講師】「宮内クリニック」メンタルヘルス

カウンセラー 野田 陽子 氏

【問・申し込み】同教室 ☎678・8045

第21回 ドイチェス・フェスト in なると

今年も市ドイツ館で開催します。多彩な国際交流イベントをお楽しみください。

【と き】10月26日(日) 午前9時～午後5時

【イベント】9:00～12:00 日独友好のコスモス祭り

9:30～17:00 日独交流美術展、リューネブルク展

10:00～16:00 地元やドイツの物産展、バザーなど

10:10～10:30 子どもたちの音楽祭

10:30～11:30 フォークソング演奏

11:40～12:00 獅子舞

12:30～13:00 リューネブルク市青少年使節団員交流会

13:00～14:20 ドキュメンタリー・フィルム

「敵が友になるとき」日本初上映

14:30～16:00 ふだん着の第九コンサート



問 同イベント実行委員会 ☎689・0099

鳴門の魅力をバスツアーで再発見

「なると再発見子どもバス」参加者募集

子どもたちに鳴門の魅力を体験し、鳴門の良さを再発見してもらうバスツアーです。

【と き】11月15日(土)

【コース】市文化会館前に午前8時30分集合 → 大谷焼絵付け体験 → 賀川豊彦記念館(昼食) → レンコン掘り体験 → 鳴るちゅううどん打ち体験 → 市文化会館(午後5時着)

【対象】市内の小学4～6年生(先着40人)

【準備物】弁当・水筒・帽子・タオル・筆記用具・長靴・汚れてもよい服装・着替え

【参加費】1,500円

【申し込み】申込用紙に必要事項を記入し、10月14日(火)から20日(月)までの間に市役所子どもいきいき課(☎684・1209/FAX684・1336)へ。

皆さんの声を聞かせてください

パブリックコメントを募集します

下記の条例案の制定にあたり、市民の皆さんの意見を募集します。条例案は、期間中に担当課で公表するほか、市公式ウェブサイトに掲載します。

案件名	「鳴門市自転車等放置防止条例」の制定
募集期間	10月2日(木)～11月1日(土)
閲覧場所 (担当課)	市役所市民協働推進課 ☎684・1140／FAX684・1336 E-mail: shiminkyodo@city.naruto.lg.jp
応募方法	住所・氏名・電話番号・意見を記入し、郵送・ファクス・Eメールのいずれかで担当課へ。
対象者	①市内在住・在勤・在学、いずれかの方 ②市内に事務所または事業所がある個人および法人またはその他の団体 ③この手続きに係る案件に利害関係がある方

■パブリックコメント制度に関するお問い合わせは、市役所企画課(☎684・1713)まで。

広告を掲載しませんか

「なると市民ガイド」への掲載広告を募集します

市では、市役所窓口の各種手続きなどを掲載した「なると市民ガイド」を(株)サイネックスと協働し隔年で発行、市内全世帯に無料で配布しています。

3版目となる今回もA4判、約130ページの全カラー刷りで、市役所窓口の手続きなどの行政情報や、観光・地元特産品の紹介、地元事業者や医療機関などの広告を掲載し、平成27年2月中の配布を目指して準備を進めています。

市民ガイドは事業所の広告を掲載し、その広告費を製作・配布にかかる経費に充てています。10月から12月にかけて広告募集にサイネックス担当者が事業所などを訪問しますので、ご協力をお願いします。



問 広告掲載は…(株)サイネックス徳島支店 ☎683・0503
市民ガイドは…市役所秘書広報課 ☎684・1118

2014 鳴門市友好コスモス祭り

問 鳴門市花街道・地域づくりネットワーク ☎686・3978
市役所市民協働推進課 ☎684・1189

市民手づくりのイベントで、鳴門市内の46カ所にコスモス畑が出現します。また、期間中には12カ所で接待所を開設し、湯茶などのお接待を行います。

コスモス畑は期間中いつでも観賞自由です。ぜひお越しください。

【と き】10月4日(土)～11月9日(日)



接待所開設日程

- ▶10/13(月・祝) 9～12時 三ツ石消防分団前
- ▶10/13(月・祝) 11時30分～14時30分 くろさき花広場

- ▶10/15(水) 9時30分～11時30分 大津農協前
- ▶10/17(金) 9時～10時30分 ドイツ村公園
- ▶10/19(日) 10時～15時 鳴門のまつり会場(ウチノ海総合公園)
- ▶10/25(土) 9時～11時 ウチノ海総合公園内 お花畑
- ▶10/25(土) 9時～12時 堀江 宇志比古神社参道
- ▶10/26(日) 9時～12時 第九の森(ドイツ館南)
- ▶10/26(日) 10時～12時 鳴池線沿い極楽寺前(畠田さん畑)
- ▶11/1(土) 11時～13時 川東公民館前
- ▶11/2(日) 9時～11時 斎田汽車公園
- ▶11/9(日) 10時～12時 鳴門市役所前広場

農水産物フェア&うずトラ市

産地直送で安全安心の海産物や農産物など、鳴門のうまいものが大集合。特産品以外にも加工品や手工芸品などを販売します。

【と き】10月11日(土)
午前9時～午後1時
※小雨決行

【ところ】亀浦漁港(八木の鼻)

【福引き】1,000円以上購入された方が参加できます。
景品がなくなり次第終了。



問 市役所農林水産課 ☎684・1152

危険ごみ有害ごみの出し方

刃物類、スプレー缶・カセット式ボンベ、ライター、電池などは、毎週水曜日に「危険ごみ・有害ごみ」として収集しています。使用していただく袋は「燃やせないごみ」用の市指定ごみ袋です。

これらのごみは「燃やせないごみ」として捨てると、ごみ収集車の火災や施設の破損事故に繋がる恐れがありますので、次の出し方を守ってください。

- 刃物類 … 新聞などに包む
- スプレー缶、ボンベ … 必ず穴を空ける
- ライター … 中身を使い切る
- 電池 … 別の袋に入れ、指定ごみ袋へ入れる

問 市クリーンセンター ☎683・7570

グリーンセンター業務案内

11日(土)は午前8時30分から正午まで、ごみ持込受付を行います。13日(月・祝)はセンター休業日につき、収集・持込受付ともに行いません。

問 市グリーンセンター ☎683・7570

10月の市文化会館駐車場制限日程

▶ 18日(土) 9:00～17:00

※市文化会館を利用される方は
ご駐車ください



生活(暮らし)

おゆずりします

◆チャイルドシート(無料)

◆おゆずりください

◆ワープロ(シャープ・書院)

◆グラウンドゴルフ用具一式

◆エレクトーン(ヤマハ・ステア)

◆シアUSB使用

問 市消費者協会 ☎686・3776

出張年金相談 ※事前予約制

年金記録、各種の年金に関する社会保険労務士による無料相談

【とき】10月16日(木)午前10時～午後3時 ※次回11月13日(木)

【ところ】市役所本庁1階

第二会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会 ☎0120・967951

問 徳島北年金事務所 ☎655・0920

若者の就労相談 ※事前予約制

仕事や職業訓練、学校へ行っていない若者の働くことに関する無料相談会を開催します。

【とき】10月16日(木)

午後1時～5時

【ところ】市共済会館3階小会議室

問 とくしま地域若者サポート

ステーション ☎602・0553

無料法務相談 ※事前予約制

【とき】10月20日(月)

午後2時～4時

【ところ】市役所本庁1階

市民相談室・第一会議室

【内容】くらしの法務相談全般

問 四国市民法務サポート

森江 ☎090・9694・3031

吉田 ☎090・7971・7591

司法書士による無料相談

【とき】10月7日(火)

午後1時～4時

【ところ】市役所本庁1階

第一会議室

【相談内容】登記・供託手続きなど

問 徳島県司法書士会

☎622・1865

調停委員による無料(手続)相談会

【とき】10月24日(金)

午前10時～正午

【ところ】鳴門簡易裁判所

【相談内容】交通事故や金銭・土地建物・公害・家庭問題など

【定員】8人(1人約30分、先着順)

問 鳴門簡易裁判所

☎686・2710

労働条件相談ほっとライン開設

労働者、経営者を問わず労働条件などを電話で無料相談します。

【相談時間/番号】月・火・木・金…

午後5時～10時 土・日・午前

10時～午後5時 ☎0120・

811610

問 徳島労働局監督課 ☎652・9163

もの忘れに関する無料相談 ※事前予約制

自身や家族のもの忘れが気になる方を対象に、「認知症の人と家族の会」相談員が相談をお受けします。

【とき】10月22日(水)

午後2時～4時

【ところ】市役所本庁1階

市民相談室

【問・申し込み】市役所長寿介護課

(☎684・1175)へ。

講座・教室・試験など

環境学習館の各種教室

2教室とも市グリーンセンター3階環境学習館で開催。申し込み・お問い合わせは同館(☎683・7568)まで。

■絵手紙教室

【とき】10月8日(水)、11月26日(水)

午後2時～4時

【定員】20人(先着順)

【準備物】絵筆、水彩絵の具、墨、鉛筆など。

■編んでみよう(布わらじ)

【とき】10月10日(金)、17日(金)

の2日間 午前9時～正午

【定員】6人(先着順、両日参加

できる方)

【準備物】参加者に連絡します。



無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日時	場所	問い合わせ
行政相談	10月10日(金) 午後1時～4時	市役所本庁1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	10月17日(金) 午後1時30分～4時30分	市役所本庁1階市民相談室	人権推進課(☎684・1148) (電話 ☎684・1548)
成年後見制度相談	10月15日(水) 午後1時30分～3時30分(基本予約)	市役所本庁1階第二会議室	長寿介護課(☎684・1175)
女性相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時 10月8日(水) 午後2時～4時(要予約)	女性子ども支援センター 市人権福祉センター2階会議室	女性子ども支援センター (☎684・1413)
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時30分～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
職業相談	10月8日(水) 午後1時30分～2時30分	市川崎会館1階相談室	鳴門公共職業安定所(☎685・2270)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時	市役所本庁2階市民協働推進課	市民協働推進課(☎684・1200)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

■切り取って電話機の隣や玄関などに貼ってお使いください。

源泉所得税事務の一部が
鳴門税務署から高松国税局へ変わりました

鳴門税務署で行っていた源泉所得税に係る納付照会をはがきの発送・整理や電話照会業務を、8月から高松国税局内の「源泉所得税事務集中処理センター室」が行っています。

☎ 鳴門税務署 ☎685・4101

今月の納期

市・県民税
国民健康保険料
介護保険料
後期高齢者医療保険料

第3期
第5期
第5期
第3期

10月31日(金)までに市役所税務課、保険課または指定金融機関で納めてください。

鳴門病院糖尿病教室

【とき】10月14日(火)、28日(火)
午後2時～3時30分

※11月以降の日程はお問い合わせを。

【ところ】同病院 3階大会議室

【内容】糖尿病食の基本、運動療法、日常生活の注意点など。

【費用】健康保険の負担割合に応じた費用が必要。

【問・申し込み】同病院栄養科

☎683・1854

介護予防教室 参加者募集
シルバーらくらくフッキング

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方で、3回とも受講できる方

【費用】食材料費300円(3回分)※初回に3回分集金。

【準備物】エプロン、三角巾、筆記用具

【問・申し込み】それぞれの締切日までに市役所長寿介護課(☎684・1175)へ。

次の3カ所で開催

●北灘公民館

【とき】10月21日(火)、28日(火)、11月11日(火) 午前10時～午後1時

【定員】15人

【申込締切】10月14日(火)

●林崎保育所調理室

【とき】10月23日(木)、30日(木)、11月6日(木) 午前10時～午後1時

【定員】15人

【申込締切】10月16日(木)

●木津原地集会所

【とき】11月13日(木)、20日(木)、

27日(木) 午前10時～午後1時

【定員】15人

【申込締切】11月6日(木)

徳島大学 三浦先生の体力向上教室

ダンベルやラバーチューブなどを使い、高齢者の健康維持・増進と運動習慣のきっかけづくりを目的に開催。参加希望者は10月22日(水)までに、それぞれの申込先へ。

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【とき】10月29日～平成27年2月18日の毎週水曜日に、次の2カ所で開催

●堀江公民館(大麻町の方優先)

午前9時～10時

【申し込み】地域包括支援センター

おおよさ(☎689・3738)へ。

●瀬戸公民館(瀬戸町、北灘町、鳴門東地区の方優先)

午前10時30分～11時30分

【申し込み】地域包括支援センター

やかみ(☎683・6727)へ。

兼松病院健康教室

【とき】10月24日(金)午後3時～

【ところ】同病院 4階デイルーム

【内容】お薬の飲み方など

【講師】薬剤師 八木順子氏

☎ 同病院 ☎685・4537

板東公民館講座

【災害時におけるお金の備え

【とき】10月25日(土)

午前10時～正午

農地転用について

【とき】10月30日(木)

午後1時30分～3時30分

☎ 同館 ☎689・3360

地域生活支援事業鳴門市手話奉仕員養成講座(入門課程)

【とき/ところ】11月7日、平成27年3月27日の毎週金曜日

午後7時30分～9時

／市役所本庁1階第一会議室

【定員】15人(先着順)

【費用】テキスト代のみ必要

【問・申し込み】10月31日(金)までに市役所社会福祉課(☎684・1145)へ。

募集

【第九】合唱団員募集

平成27年6月7日(日)に開催する、第34回ベートゥエン「第九」交響曲演奏会の合唱団員を募集します。

【参加資格】中学生以上で所定回数の練習に参加できる方。※学生以外は会員登録が必要(年会費8千円)

【定員】600人(県内250人)

【参加費用】一般2万2千円(交流会費、昼食代など)、大学生30歳未満千円、中・高校生は無料

【申し込み】10月31日(金)までに、申込書に参加費用を添えて認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会市文化会館内(☎686・9999)へ。



第4回100円商店街出店者募集

5月に引き続き開催します。一緒にイベントを盛り上げてみませんか。

【とき】11月8日(土)

【ところ】大道銀天街周辺

【対象/募集数】商店街活性化に協力いただける、市内在住の個人、グループ、団体など/20店

【出店料】5,500円(保険料、印刷費など)

☎ 鳴門商工会議所 ☎685・3748
(受付は10月16日(木)まで)



市社会福祉協議会だより

◆赤い羽根共同募金にご協力を

皆さんから寄せられた寄付金は、地域福祉の充実のため、寝たきりのお年寄りや障がいのある方、また、ひとり親家庭の支援などに役立てられます。

☎ 市社会福祉協議会 ☎685・7170

◆大麻比古神社で良縁を

【とき】10月13日(月・祝) 午前9時30分～午後3時

【対象/定員】45歳までの独身男女/各15人(先着順)
参加費は3,000円です。申込方法などは、良縁サポートセンターハッピーなると手塚 ☎689・1628まで。

徳島県危険ドラッグ110番を設置しています

危険ドラッグによる健康被害などが多発していることから、徳島県では通報、相談に関するフリーダイヤルの専用窓口を設置しています。お気付きのことがありましたら、☎0120・847110までご連絡ください。(受付：平日の午前9時～午後5時)

☎ 徳島県薬務課 ☎621・2233

優良従業員を推薦してください

市内事業所に勤務する従業員で、勤務成績が特に優秀な方を、うずしお会館で11月26日(水)に表彰します。該当する従業員のいる事業者は、10月31日(金)までに鳴門商工会議所(☎685・3748)、大麻町商工会(☎689・0204)へお申し込みください。

【対象】勤続10、20、30、40年以上の方

募 集

新池川の清掃活動参加者募集

新池川周辺の草刈りや清掃活動に参加しませんか。

【とき】10月12日(日)午前9時～
【集合場所】鳴門警察署西側広場
※参加者には焼き芋のお接待があります。

☎ 新池川をきれいにする会 乾
090・3181・1402

「鳴門市市場まつり」フリーマーケット出店者募集

10月18日(土)に開催される、「鳴門市市場まつり」でのフリーマーケットの参加者(1区画500円)を募集します。詳しくは市公式ウェブサイトをご覧ください。

☎ 市市場管理事務所
685・3680

催 し



徳島航空基地公開

【とき】10月4日(土)

午前9時～午後3時

【ところ】海上自衛隊徳島航空基地

【内容】編隊飛行、飛行展示、航空機展示、模擬店など

☎ 海上自衛隊徳島教育航空群
広報室 ☎699・5111

賀川豊彦記念館で遊ぼう

【とき】10月4日(土)

午前10時～11時30分

【ところ】同館2階

【費用】2000円(年会費)

【対象】幼児・小学校低学年

【内容】絵本の読み聞かせや歌、手遊びなどを行います。

※当日は同館駐車場で、友愛フリーマーケットを同時開催(午前10時～正午)。雨天時は中止します。

☎ 市賀川豊彦記念館
689・5050

第46回北灘まつり

■北灘公民館で開催

【芸能の部】10月13日(月・祝)午後1時～カラオケ、舞踊など

【展示の部】11月1日(土)、

2日(日)午前9時～午後4時
／盆栽・彫刻・俳句・ちぎり絵・手芸・生け花などの展示、小学生作品展

■旧北灘中学校で開催

【お祭り広場】10月26日(日)

午前10時～獅子舞、葛城神社お練り、高瀬豊子歌謡ショー、餅つき、北灘ソーラン、一般の方による模擬店など

☎ 北灘まつり実行委員会事務局
682・0442

【おりのギャラリー】

故郷の風景・積み重ねたことば

【とき】10月1日(水)～11月21日(金)の平日午前9時～午後4時

【ところ】おりのギャラリー

(北灘町折野字屋敷242)

【内容】市内在住の方が作成した

短歌・俳句とわらび民家の模型細工を展示。※入場無料
☎ 黒川090・9046・6189

鳴門ウチノ海新鮮市

3店舗以上でスタンプを集めた方に、なると金時をプレゼントします。なくなり次第終了。

【とき】10月4日(土)
午前9時～正午

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園
☎ 鳴門ウチノ海新鮮市実行委員会
事前 ☎684・1152

当日 ☎090・3988・3857

第5回みなさんと島民運動会

島民以外の方も自由に参加できます。一緒に楽しく汗を流しましょう。雨天時は体育館で開催。

【とき】10月26日(日)午前9時～

【ところ】島田小学校
☎ 宮本 ☎688・1281

市民体育祭

ファミリィバドミントン大会

ミニゲームや的ミントンなどの催しで楽しみましょう。初めての方も気軽に参加できます。

【とき】10月26日(日)

午前9時30分～午後4時30分

【ところ】市民会館

【対象】小学3年生以上

※随時入場可能。運動できる服装、上履き(体育館シューズ)が必要。

☎ 鳴門ファミリィバドミントン協会 上田 ☎682・0725

市営住宅の入居者募集

受付日：10月14日(火)、15日(水) 抽選日：10月17日(金)

一般住宅

団地名	階	家賃(所得に応じて)	構造	間取り
矢倉 A	2	9,600～14,300円	4階建	3DK・40.2㎡
矢倉 C	3	10,200～15,100円	4階建	3DK・40.7㎡
矢倉 H	2	6,900～10,300円	4階建	2DK・30.7㎡

※入居は12月1日(月)から

※矢倉団地Hは単身入居可(条件あり)。

※矢倉団地には駐車場がありません。

優先住宅

団地名	階	家賃(所得に応じて)	構造	間取り
川崎第2	1	18,700～27,800円	平屋	3LDK・79.4㎡

※川崎第2団地は身体障がい者を含む世帯のみ申し込み可。当該住宅はバリアフリー化しているので、障がい程度が重度(身体障害者手帳1・2級を所持)の方が対象。

■入居資格など詳しくは、市役所まちづくり課住宅担当(☎684・1162 / FAX684・1343)へお問い合わせください。

市民チャンネル番組ガイド

テレビ広報なると

- ▶10月1日～ 行政相談
- ▶10月16日～ 子ども・子育て支援新制度

鳴門ビデオボランティア制作番組

- ▶10月1日～ ふるさと 秋の彩り／豊田 三郎(板東)
- ▶10月16日～ 南陽神社 秋まつり／武田 義男(藍住町)

放送チャンネル・時間

テレビ鳴門1 (111ch / 9ch) 8、23時～
 テレビ鳴門2 (121ch / 23ch) 12、16、21時～ (122ch) 7、18、22時～



10月第一土曜日市民課開設のお知らせ

■10月4日(土) 午前8時30分～午後0時30分

【取り扱い業務】戸籍謄抄本・除籍謄抄本交付、住民票の写しなど交付、印鑑登録証明書交付、印鑑登録業務

※住所の異動はできません。

☎ 市役所市民課 ☎684・1135

講演会 教育は未来への扉を開く鍵

「日本とルワンダとの相互理解の促進」により外務大臣表彰を受けたマリールイズさんを迎え、ルワンダ大虐殺を生き抜いた自身の体験談から命の尊さ、教育の大切さについて学びます。

【とき】10月27日(月)

午後6時30分～(開場6時～)

【ところ】井上ホール(撫養町小桑島字前浜)

【費用】千円(NPO法人ルワンダの教育を考える会に寄付)

【主催】徳島ユネスコ協会

☎ 馬居 ☎090・2784・2406

ぬいぐるみ人形劇

「ネズミのいもほり」

ボランティアグループ「お子様ランチ」の楽しく優しい人形劇

【とき】10月22日(水)

午前10時～正午

【ところ】斎田公民館 3階大広間

☎ 子育てサロン・ほっぺ 黒田

☎090・2895・2870

ドイツ館

☎689・0099

ヘルムス夫妻による朗読演奏会

ドイツ在住の日本人ピアノリストである武田牧子・ヘルムス氏、その夫アルフレッド・ヘルムス氏を迎え、板東俘虜収容所にてドイツ兵たちが記した言葉をピアノ音楽にのせ、朗読演奏会として披露します。

【とき】10月5日(日) 午後2時～(開場1時30分)

【費用】2千円(チケット代)

【定員】250人

※全席自由席、未就学児入場不可。

キョーエイ4階催し ※入場無料

水墨画二人展 板東健司・康子

光琳水墨会所属の板東夫妻と、同会からの賛助作品を展示。

【とき】10月1日(水)～5日(日)

午前10時～午後5時

※最終日は午後4時まで。

☎ 板東 ☎090・7144・0971

山本志男 白磁展

鳴門の陶芸家山本氏の白磁の作品を展示。※作品販売あり。

【とき】10月31日(金)～11月2日(日)

午前9時30分～午後7時

☎ 山本 ☎090・5912・9806

藍染・草木染を体験しよう

①11月22日(土)

午後1時～4時(草木染め)

②11月23日(日・祝)

午後1時～4時(藍染)

③11月24日(月・振替)

午後1時～3時(作品発表会)

※①②の参加者のみ、審査の上、賞品が授与されます。

【費用】200円(材料費)

【問・申し込み】10月31日(金)までに鳴門センター街(☎685・3543)へ。

We Love なると まちづくり活動応援補助金事業

●次世代創生・寺子屋ワークショップ(応用編)

省エネについて学べるワークショップを開催

【とき】10月18日(土) 午後1時30分～4時

【ところ】市環境学習館 3階研修室

【対象/定員】小学3年生以上/30人

【問・申し込み】10月11日(土)までにNPO法人環境とくしまネットワーク事務局(☎080・5666・2276)へ。

●弓澤公望 講演会「演劇ってこんなに面白い！」

劇団NLT所属俳優・弓澤公望さんから直接お話を聞き、演劇への関心を高め、お芝居の楽しさを味わおう。

【とき】10月25日(土) 午後1時30分～2時30分

【ところ】市老人福祉センター 3階大会議室

☎ 鳴門市民劇場 ☎684・1777

●竹灯籠まつり

あそび・食・文化と音楽の広場で楽しみ、午後5時から100個の竹灯籠が照らし出す幻想的な街道を歩こう。

【とき】11月3日(月・祝) 午後2時～6時30分

【ところ】北灘東小学校 ※雨天決行

☎ 歴史と文化の街道づくり推進委員会
 新居 ☎090・1570・7185

参加無料

図書館だより

開館時間の延長を試行実施します

開館日：火曜日～日曜日

開館時間：9時～19時

10月の休館日

- ▶6日(月) ▶13日(月・祝)
- ▶14日(火・祝振替)
- ▶20日(月) ▶27日(月)
- ▶31日(金・館内整理日)

☎ 市図書館 ☎685・0255



撫養幼稚園が創立100周年 記念誌掲載用の写真を募集します

記念誌作成にあたり、本園に関する写真を募集します。写真は11月21日(金)までに本園へご送付ください。お預かりした写真はすぐに返却します。

不明な点は下記まで。

※編集上の都合で、お預かりした写真が掲載されない場合もあります。ご了承ください。

☎ 撫養幼稚園 ☎686・4093(撫養町斎田)



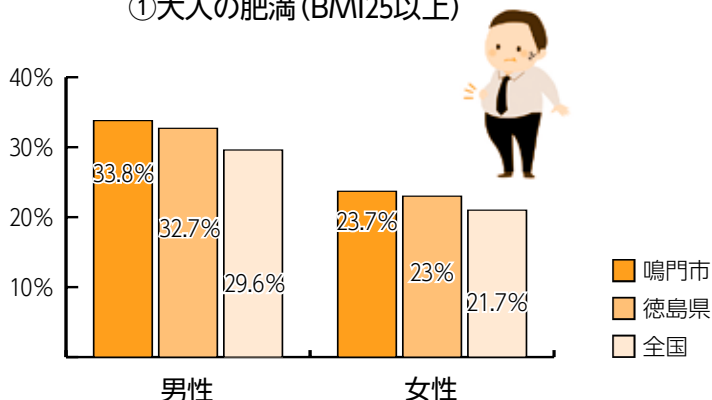
「健康なと21(第二次)計画」は、市民一人ひとりが積極的に健康づくりに取り組むことができるように、地域や各種団体、行政機関などが協力し、支援していく計画です。



この計画では、生活習慣病の発症や重症化の予防に重点をおき、そのために必要な「肥満予防」を中心とした取り組みを進めています。

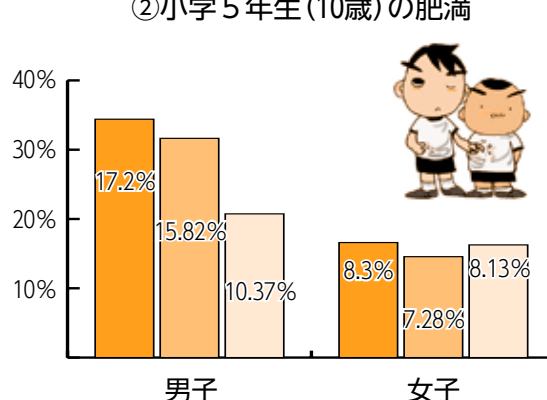
次のグラフから、鳴門市の肥満の現状を見てみましょう

①大人の肥満(BMI25以上)



出展：平成25年度国保データベースシステム

②小学5年生(10歳)の肥満

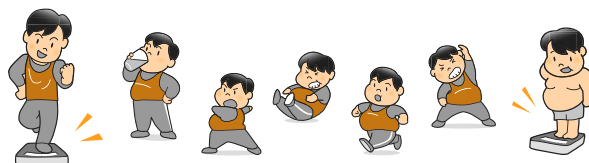


出展：平成22年度徳島県保健衛生統計年報

①大人の肥満は、男性、女性ともに県、全国より肥満の方の割合が多くなっています。

②小学5年生の肥満傾向児も男女ともに全国や県より割合が多く、特に男子ではその割合が全国3位に匹敵するほどです。

このように、市は全国と比べて肥満者の割合が多く、「肥満予防」が求められています。肥満を予防、改善することで、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病の予防、重症化の予防につながるため、日頃から「肥満予防」を意識しておきましょう。



「健康なと21(第二次)計画」では、生活習慣病予防の取り組みを継続しています。同計画ワークショップの議長である市歯科医師会長 秋田 豊仁先生に、「肥満予防」の一環となる生活習慣病対策についてお話を伺いました。



秋田先生

糖尿病に代表される生活習慣病の対策として、歯磨きなどの口腔ケアは実はとても重要です。歯周病が改善すると、検査の値が向上したり、お薬の効きがよくなったりします。

鳴門市では、40歳から70歳までの特定の年齢の方を対象とした歯周病検診を行っています。この機会にお口の中からご自分の健康を見直してみませんか。

また、進行した歯周病は早産や低体重児

出産のリスクを高めるといわれており、鳴門市では妊婦歯科健診を行っています。

幸福な生活を送るためにはまず健康、そのためには正しい生活習慣を身に付けることが近道です。その取り掛かりとして、口腔ケアはもってこいです。

口臭のないきれいなお口で食事を美味しくいただき、元気に運動をすることは安上がりでとても効果的な健康法です。併せて、タバコもやめられれば完璧ですね。

健康相談プラザお元気SUNROOM

血圧や体脂肪、骨密度測定のほか、保健師や管理栄養士が皆さんの健康・育児・栄養相談などに応じます。

【開所日時】月～金曜日(祝日を除く)
9:00～17:00

10月15日(水)…**マタニティの日**

10月22日(水)…**栄養相談の日**

10月24日(金)…**離乳食相談の日**

10月31日(金)…**糖尿病相談の日**

★各相談は事前に健康づくり課へお申し込みください。また、母子健康手帳や検診・血液検査結果をお持ちの方は持参ください。

乳幼児健診 老人福祉センター3階

実…実施日 対…対象児 受…受付時間

■3歳児健診 実 10月10日(金)

対 平成23年4月生まれ 受 12:30～13:00

■1歳6か月児健診 実 10月16日(木)

対 平成25年4月生まれ 受 12:30～13:00

■9か月／4か月児健診 実 10月9日(木)

対 平成25年12月生まれ／平成26年5月生まれ 受 12:20～12:40／13:10～13:30

■股関節脱臼検診 実 10月17日(金)

対 平成26年6月、8月生まれ
受 12:40～13:00

休日当番医



受診は救急患者に限られ、往診はできません。また、当番医は予告なく変更されることがあります。お問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

【平日・土曜】午後6時～11時

【日曜・祝日】午前9時～午後11時

※午後11時からは、かかりつけ医などをご利用ください。

10月5日(日) 斎藤整形外科(小桑島)
[整・リハ・リウ] ☎685・5811

12日(日) 鳴門山上病院(土佐泊浦)
[内・外・リハ] ☎687・1234

13日(月・祝) うがい医院(斎田)
[内・外・胃] ☎686・2307

19日(日) 中西医院(板東)
[内・小] ☎689・1508

26日(日) 小川病院(南浜)
[内・糖尿・リハ] ☎686・2322

お問い合わせ先

市役所健康づくり課

〒772-8501 撫養町南浜字東浜170

母子保健担当: ☎684・1049

成人保健担当: ☎684・1137

予防接種担当: ☎684・1206

栄養指導担当: ☎684・1232

FAX 684・1336 (市外局番は088)

E-mail:kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

予

防★
接種

新たに定期予防接種が増えます
肺炎球菌、水痘(水ぼうそう)が定期接種へ

10月1日から高齢者の肺炎球菌感染症予防接種と、小児の水痘(水ぼうそう)予防接種が定期予防接種となります。

●高齢者の肺炎球菌ワクチン

【対象者】鳴門市に住民票があり、次の①または②に該当する方

①年齢が次に該当する方

▶65歳(昭和24年4月2日～25年4月1日生まれ)

▶70歳(昭和19年4月2日～20年4月1日生まれ)

▶75歳(昭和14年4月2日～15年4月1日生まれ)

▶80歳(昭和9年4月2日～10年4月1日生まれ)

▶85歳(昭和4年4月2日～5年4月1日生まれ)

▶90歳(大正13年4月2日～14年4月1日生まれ)

▶95歳(大正8年4月2日～9年4月1日生まれ)

▶100歳以上(大正4年4月1日以前の生まれ)

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいや有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する方

●水痘(水ぼうそう)ワクチン

【対象者】満1歳～3歳未満

※2回接種(2回目は1回目から3か月以上あける)。特例的な措置として、平成27年3月31日までの間、満3歳～5歳未満の方にも1回接種できます。



注 意 事 項

すでに病気にかかった方や過去に接種したことがある方などは対象にならない場合があります。対象となる方には、個別に通知します。通知が届かない場合は、お問い合わせください。

また、3種混合ワクチンの製造が中止になる予定です。まだ受けられてない方は、早めに接種してください。



参

加者
募集

「鳴門のれんこん」を知ろう！
食のワークショップ開催

「れんこん」の生産者を訪問して、楽しみながら「鳴門のれんこん」の魅力を再発見しませんか。ぜひ、ご参加ください。

【と き】10月29日(水)午前9時～(受付8時45分～)

【と ころ】大津農業協同組合

【内 容】れんこんの収穫体験や見学、れんこん料理の試食など

【対象／定員】市内在住の20歳以上の方／20人程度

【費 用】500円(当日集金)

【準備物】筆記用具、長靴、ゴム手袋、汚れても

いい服装、タオル、帽子など



【申し込み】10月10日(金)までに住所、氏名、年齢、電話番号を明記しハガキ、ファクスまたはEメールで市健康づくり課へお申し込みください。参加案内については、後日郵送します。

同和問題を柱とした 人権問題 解決への道

～差別事象の発生を受けて～

**いまだに差別発言が
起こるのはなぜ？**

差別はいけないことだと分かっているのに、「利害が絡んだとき」などに突如として差別発言が起こることがあります。そして、その言葉は相手を傷つけ、さげすむ手段として使われます。差別発言が起こる背景には、同和問題について正しく理解ができていないために、根拠のない噂や情報に左右されていることや、同和問題との出会いがマイナスイメージであったことで、最初に植え付けられた差別意識がなかなか払拭できないことが考えら

本年度、市内の学校に外部から同和問題に関する差別語(賤称語)を使って電話をかけてくるといった重大な差別事象が発生しました。これは当事者の基本的人権を侵害する行為であり、決して許すことはできません。私たちは、このことを個人の問題ではなく、市全体の課題として受け止め、より一層、同和問題を人権問題の柱とした取り組みを推進していかなければなりません。

れます。

このような差別発言をなくすためには、市民一人ひとりが、同和問題について、しっかりと学習し正しい知識を身に付けることが大切です。

**そっとしておけば
部落差別はなくなる？**

部落差別について「教えるから差別がなくならない」「そっとしておけばなくなる」という考え方があります。この考え方は、果たして正しいのでしょうか。

1871年に出された「解放令」以来、約百年の間は「そっ



としてきた「つまり、同和教育が行われなかった時代でした。しかし、部落差別は残されたままだったのです。この事実が、「部落差別はそっとしておけばなくなる」という考え方が誤りであるということを示しています。

同和問題の解決に向け

1965年の同和对策審議会答申で「同和問題の解決は、国の責務であり、国民的課題である」ということが示され、同和教育が始まりました。2002年には、同和教育を発展的に再構築する形で同和問題を重要な柱とした人権教育が行われるようになり、現在に至っています。

これまでの取り組みによって、同和問題に対する正しい理解が進み、差別意識を払拭するとい

う点で一定の成果を上げてきました。私たちは、その成果を引き継ぎ、さらに前進させていかなければなりません。

**同和問題を柱とし
全ての人権問題の解決を**

先人は、同和教育に取り組み中で障がい者問題や女性問題など、他の人権問題が未解決のまま、同和問題だけが解決されるということとは、ありえないことだと考えました。そこで、あらゆる差別をなくすという視点から、他の人権問題についても解決を目指し、優れた手法を生み出しながら取り組んできました。

例えば、「差別の現実深く学ぶ」という言葉があります。これは、「地域に入って地域に学ぶ」の言葉と合わせて、教師や指導者が地域に入り、地域住民の声を聞き、その願いを受け止めることの重要性を指摘した言葉です。この考えを基に、フィールドワーク(現地学習)などの手法が同和問題だけでなく、他の人権問題の解決にも生かされています。学校教育の中でも、差別をなくす取り組みをしている方々からの聞き取り学習や交流学習などが行われ、人権意識の高揚が図られています。

また、弱い立場の子どもを中心に据える仲間づくりや、学校・家庭・地域などが連携して取り組む手法など、同和教育の中で培われてきたものが、他の人権問題の解決にも生かされています。これら同和問題に対する取り組みは、人権尊重社会の実現に大きく寄与しています。

身元調査を「しない・させない・許さない」

身元調査は、本人の人格・能力・適性と全く関係のないことでその人の価値を一方的に決めつけてしまうことにつながる重大な人権侵害であり、差別行為です。本市では、鳴門市人権教育推進協議会を中心に市民の皆さんの協力を得て、玄関などにステッカーを貼り意思表示する「身元調査お断り運動」を推進しています。



お問い合わせ

市役所人権推進課

☎0888・684・1148

市教育委員会生涯学習人権課

☎0888・686・8803

大雨災害

防災・災害対策への取り組み

☎ 市役所危機管理課
☎088・684・1711

8月に徳島県に上陸した台風11号の影響で、市は大雨による避難勧告を10年ぶりに発令しました。

今後も、大雨による避難勧告などの発令の可能性があるので、大雨災害への対応について以下のことを確認しておきましょう。

詳しくは市公式ウェブサイト「防災・災害情報」→「大雨災害への対応」をご覧ください。

避難勧告などをお知らせする方法

- ① 市公式ウェブサイト・ツイッター、テレビ鳴門のデータ放送
- ② 災害情報Eメール配信サービス
(事前に登録した方のパソコンや携帯電話のメールアドレスに災害情報を配信するサービス)
- ③ テレビ・ラジオの放送
- ④ 携帯電話への緊急速報メール(状況に応じて発信)
- ⑤ 消防同報無線
- ⑥ 広報車両・消防車両での広報
- ⑦ 必要に応じて戸別訪問・電話による伝達



避難施設



本市の避難施設は142カ所ありますが、災害の種類や発生地域に応じて、右記施設の中から避難施設を開設する予定です。どの施設を開設するかは、避難勧告などの発令時に併せて案内していますので、開設した避難施設に避難してください。なお、住民の皆さんからの要望があれば、必要に応じて別の避難施設を開設するなど、その時々状況を確認した対応も可能です。

また、開設した施設には、市職員を配置し、食糧や飲料水、毛布を配付できる体制を整えていますが、可能な範囲で食糧などをご自身でご用意ください。

撫養町…木津元村集会所、原地集会所、老人福祉センター、第一中学校(体育館)、渦潮高校(撫養キャンパス)、鳴門高校(体育館)、黒崎幼稚園、黒崎集会所、桑島小学校(体育館)、市立図書館、川東公民館、アミノバリューホール、林崎集会所

里浦町…里浦公民館、鳴南集会所、里浦北集会所

鳴門町…鳴門公民館、鳴門中学校(体育館)、鳴門東小学校(体育館)、鳴門東地区コミュニティセンター

瀬戸町…瀬戸公民館、瀬戸小学校(校舎)、堂浦ふれあい会館、北泊公民館、島田小学校(体育館)

大津町…大津中央公民館、大津西小学校(体育館)

北灘町…櫛木集会所、北灘東小学校(校舎)、旧北灘中学校(校舎)、北灘西小学校(体育館)

大麻町…堀江北小学校(体育館)、堀江公民館、堀江南小学校(体育館)、板東南ふれあいセンター、板東連絡所、板東小学校(体育館)、板東公民館

お住まいの地域の状況を確認



お住まいの地域や勤務先が土砂災害警戒区域等や河川の氾濫による浸水エリアに入っているのかどうかをご確認ください。なお、確認には徳島県ホームページ(下記)をご覧ください。市役所危機管理課で閲覧することができます。

■土砂災害警戒区域等……………
「徳島県総合地図情報提供システム」

■吉野川・旧吉野川・新池川の氾濫による浸水想定区域……………「徳島県 河川の浸水想定区域図」
※検索サイトで「」内の名称を入力し検索。

※徳島県総合地図情報提供システム内の土砂災害警戒区域等マップ



8月31日

「色覚のバリアフリー」を目指して

カラーユニバーサルデザインフォーラム

キョーエイ鳴門駅前店4階で8月31日、色を区別しにくい方に配慮した「カラーユニバーサルデザイン」(CUD)を学ぶフォーラムが開催されました。「色」による情報が多くの人に正しく伝わるようにと、「カラーユニバーサルデザインをすすめる会」が開いたこのフォーラム。当日は県内外から約200人が参加し、有識者の講演やパネル討論、色弱体験などを通じてCUDの大切さを学んでいました。



「色」によるさまざまな見え方の例を学んでいました



要援護者をリヤカーに乗せて避難する参加者

災害に備え、対応力を養う

9月1日

鳴門市総合防災訓練

9月1日、鳴門市総合運動場(市営球場)で鳴門市総合防災訓練が行われ、鳴門警察署や鳴門病院、陸上自衛隊など26団体約480人が参加しました。要援護者をリヤカーなどに乗せて避難する率先避難訓練や炊き出し訓練など、さまざまな訓練を実施し、参加者らは防災意識の向上を図りました。参加した高校生は「消火器の使い方を知らなかったが、今回実践できて良かった」と話していました。

9月8日

県外観光客へ鳴門流の“おもてなし”

「バルトの庭」で「第九」ミニコンサート

阿波大正浪漫「バルトの庭」で9月8日、愛媛県からバスツアーで訪れた観光客にアジア初演「なると第九」の魅力を伝えようと、鳴門市・リューネブルク市姉妹都市盟約40周年記念事業の一環として、「音楽劇 バンドー少年物語実行委員会」によるベートーヴェン「第九」ミニコンサートが開かれました。徳島県と株式会社フジが企画したこのツアーは、10月末まで実施され、約400人の観光客が「なると第九」の魅力を体感する予定です。



当日は18人の観光客が参加し、歌声を響かせました



宝くじ助成事業で 消火器16器を整備

宝くじの収益金を活用した(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を受け、うずしお少年少女消防クラブが訓練用消火器16器を整備しました。

9月3日には、北灘東小学校で栗田地区の防災訓練が行われ、参加した約80人の地域住民らが、整備された消火器を使った消火訓練や地震車体験を通して防災への意識を高めました。この助成事業は、コミュニティ活動の支援や地域振興を図ることを目的として行われています。



県防犯協会から パトロール車寄贈

寄付
寄託

9月1日、県防犯協会から市防犯協会へパトロール車1台が贈られました。車両は板東ブルーパトロール隊が、子どもたちの見守り活動に活用します。



9月15日

第47回 敬老の日のつどい

ダイヤモンド婚、金婚夫婦に表彰状

敬老の日の9月15日、約700人が参加し、市文化会館で「敬老の日のつどい」が行われました。

市内でダイヤモンド婚を迎えたのは15組、金婚は52組。ダイヤモンド婚の小川文昭さん芳子さん、金婚の信田幸信さん三恵子さんがそれぞれ表彰状を受け取り、表彰者を代表して信田夫妻が謝辞を述べました。続いて市内の小中学生による敬老作文の優秀作品の表彰と朗読があり、来場者は祖父母への温かい思いが込められた言葉に聞き入っていました。

式典後は、各地域の老人クラブ会員らによる恒例の芸能大会。大正琴や舞踊、歌などで敬老を祝いました。



謝辞を述べる信田幸信さん三恵子さん



①表彰状を受け取る小川夫妻 ②③作文を朗読する高田菜羽さんと中妻和哉さん ④式典では、すみれ会がハーモニカを演奏 ⑤日ごろの練習の成果を披露した芸能大会



昭和

を語る
一枚の写真 ②7

大麻に市営観光放牧場

昭和46年
(1971)

秋空の下、広々とした放牧場で乳牛が牧草を食むのどかな光景を市内でも十数年前まで目にすることができました。

市は畜産振興のため昭和44年から総事業費3,800万円で標高300～400㍍の大麻町大谷の小屋ヶ谷に放牧場づくりを進めました。県道大谷一櫛木線の星越峠から放牧場まで山の尾根伝いに通じる2,300㍍、幅4㍍の牧道や牧柵を整備し、広さ13㍍の園地には数種類の牧草を育成、46年10月に牛舎、管理舎、給水施設などが完成したため、2カ月間の試験放牧として乳牛20頭でスタートしました。

翌47年からは生後8カ月以上18カ月未満の乳牛を、当初は一日一頭あたり200円で4月から11月まで預かり本格的な放牧が始まりました。夏の期間を涼しい放牧場で過ごした乳牛は下山時には体重が60～100㍏増加、一回り大きくなって酪農家に引き渡されました。

放牧場からは北に鳴門スカイラインやウチノ海、遠くに淡路島、東に旧吉野川や紀伊水道などのすばらしい景色が一望できることから、市では観光放牧場として売り出そうと同48年にはサクラやツツジの



苗木を植樹するなど周辺を整備、そのかいあって休日にはハイカーや家族連れなどが大勢訪れるようになりました。

開設から約15年間は毎年30頭前後の利用がありましたが、その後、後継者不足や乳価の低迷などで酪農家の戸数や飼育頭数が年々減るとともに、放牧を利用する乳牛も次第に減少、平成10年は22頭、同11年は14頭まで減りました。そして翌12年、放牧場は今後も乳牛の数が増える見通しが立たないため休業になり、現在に至っています。

10/26(sun)

徳島ヴォルティス 鳴門市民デー



【と き】10月26日(日)午後7時キックオフ、イベントは午後3時から

【ところ】鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム

【対戦カード】徳島ヴォルティス vs 名古屋グランパス

■ 鳴門市の小中高校生を無料招待

本市にお住まい(在学)の小中高校生を、無料でホーム自由席に招待します。(通常当日料金700円)

【申込方法】市民デー当日の午後4時から7時の間に、広報紙や保険証、学生証など、本市在住または在学であることを証明できるものを持参の上、ホームタウンブースへお越しください。



■ ホームタウンシートと一緒に応援しませんか

A自由席最前席のホームタウンシートと一緒に応援してみませんか。A自由席へ入場できるチケットをお持ちの本市在住または在学の方でホームタウンシート(左図)で観戦できる方20人を募集します。

【申込方法】10月15日(水) [必着] までに、住所・氏名(代表者および参加者 ※最大5人まで)・年齢・連絡先を明記し、郵送またはメールで市役所ヴォルティス支援室(〒772-8501 撫養町東浜字南浜170番地 vortissien@city.naruto.lg.jp)へご応募ください。応募者多数の場合は抽選し、当選者のみに連絡します。※当選者は午後6時までにホームタウンブースへお越しください。お越しにならない場合、同シートに着席できなくなります。

問 市役所ヴォルティス支援室 ☎088-684-1157

市民デー以外の10月ホームゲーム

10月18日(土) 午後1時~ 対 ヴィッセル神戸

問 徳島ヴォルティス ☎088-672-7339

©徳島ヴォルティス



運動会
応援しています。
学園に清楚を届けて60年
創業180年 **山高学生服**
鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

資格の時代 **フォークリフト運転技能講習 毎週開催**
こんな仕事に役立ちます! **工場・港湾・運送・倉庫・空港**
教習車種 第一種免許◎自動二輪普通・大特・牽引・中型・大型
第二種免許◎普通・中型・大型
NARUTO DRIVERS SCHOOL 鳴門自動車教習所
徳島労働局長登録講習機関 NDS資格講習センター
TEL.088-685-3144 鳴門市大津町矢倉字五ノ越18番地

個別説明会 開催
どなたでも 気軽に越し下さい!
■授業料1,836円/2,376円~(1h) ■月会費1,080円 ■テキスト代は実費 @UNちゃん先生
パソコン教室 わかる口でできる 鳴門校
鳴門市撫養町南浜字蛭子前東140 ☎088-686-2678 休校日 日曜・祝日

日本医療機能評価機構更新認定
●慢性期病院 ●リハビリテーション病院
慢性期医療認定
はぐみ支援企業認定
医療機能と働きやすい職場づくり共に認定!!
院内保育所完備 「マヤすだち保育園」 **看護・介護職員募集中!!**
医療法人 久仁会 鳴門山上病院
徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
ホームページ: http://www.kyujinkai-mc.or.jp/ **YAMAKAMI**

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮し作成しています。